



持続可能な  
インパクトを  
生み出そう



## 会 員 増 強 委 員 会 担 当 例 会

9月15日<sup>(火)</sup>  
N03108 第 8 回例会



9月の会員祝福

### 例 会 案 内 「9月～10月」例会案内

9月15日(火) ☀ 会員増強委員会担当例会  
9月22日(火) ☀ 法廷休会  
9月29日(火) ☀ 観楓会 夜間(富士屋)  
10月 6日(火) ☀ 総会/財団・米山  
10月13日(火) 🌧 準法廷休会

### 出 席 報 告 8月25日例会

総 会 員 数 28名  
欠 席 者 数 10名 石川、井上、津田、児島  
圓浄、遠藤、轡田、吉居、山脇、武田各会員  
出 席 率 64.29%  
前々回キャップ 1名 宮澤会員  
前回修正出席率 67.86%

### 前例会幹事報告 清水幹事

■赤平RCより会報・活動計画書の送付

スマイルBOX 99,000円

- 大西道祥 PAC 誕生日
- 成田昭彦 P 会長 開院 41 周年
- 佐々木 P 会長 結婚記念日
- 大西祥太 G 補佐 早退
- 清水幹事 妻の誕生日



### 会 長 報 告

木村 喜芳会長

まず初めにゲストの紹介をさせていただきます。深川市教育委員会 教育長 三浦浩二様です。この後卓話を頂きます、宜しくお願い致します。報告事項です

①再度の案内になりますが、熊本地震義捐金の依頼が 2510 地区からあり、理事会で一人 1,000 円以上でのご協力をお願いすることになりました。もしお忘れの方は、本日の例会で松田さんに納めてください。集めた義捐金は熊本大分の 2720 地区に送金する形です。

②『ロータリーの友』2026 年 9 月号は「基本的教育と識字率向上月間」、そして「ロータリーの友月間」。ロータリーの友月間の今月号はロータリーの価値をどう伝えるか、リーダーとしてどう人を生かすか、地域とどうつながるか。全国、そして世界で活動するロータリアンのストーリーとともに、ロータリーについて改めて考えるきっかけとなる記事が掲載されています。どうぞ、ご一読下さい。くれぐれも睡眠薬にならないようお気を付けください。以上です。

### 9月の会員祝福

大西 道祥 APG 昭和 21 年 9 月 12 日  
樋口 孝志会員 昭和 37 年 9 月 6 日  
吉居 俊哉会員 昭和 58 年 9 月 14 日

夫人誕生  
清水 智美様 9 月 29 日  
樋口 厚子様 9 月 28 日

結婚記念  
山脇 康弘会員 平成 14 年 9 月 16 日  
佐々木 P 会長 平成 5 年 9 月 12 日  
創立記念  
成田 P 会長 昭和 60 年 9 月 1 日



## 三浦浩二深川市教育長卓話



今回は、市内小中学校におけるICT教育の現状と、新たに整備が進む「街なか交流施設ふかふか」についてご紹介させていただきます。

まず学校現場では、児童生徒一人ひとりにタブレット端末が配備され、日常的に授業で活用されています。資料にもあるようにタブレット端末を一人一人へ渡しておりまして、ここで実際にノートに書くような感じで入力したりして授業をしております。黒板横の代わりに電子黒板が設置され、単なる大型モニターではなく、タッチ操作で教材を動かしたり、児童の作品を投影したりできる学習支援ツールとして機能しています。

タブレットは令和2年に導入され、令和7年に更新されました。1台約6万円、総額約6000万円の整備費のうち、2/3は国の補助によるものです。授業では、端末を持ち寄ってグループ学習を行ったり、児童が作成した資料を電子黒板に映し出して発表したりと、協働的な学びが進んでいます。

また、小規模校同士や大規模校との間で遠隔授業も実施されています。特に学年児童が1名のみという学校で

は、他校とオンラインでつながることで学習機会を広げています。複式学級では、先生が複数学年を行き来しながら授業を進めるなど、現場の工夫と努力が続いています。

一方で、SNS利用の低年齢化が進んでいる点も課題として挙げられます。アンケートでも小学生の利用が急増しており、学校では「悪いものに教えないよう」の、家庭での利用時間管理は難しい状況です。保護者向けに情報提供を行い、短時間利用を促すなど、学校と家庭が協力して対応しております。



続いて、新施設「街なか交流施設ふかふか」についての説明をさせていただきます。

11月22日で、まずは施設本体と駐車場が完成します。隣接する公共交通レインは翌年10月に供用開始予定です。市内のほぼ全てのバスがこの経路する計画です。開館時間は9時～21時で、土日も休まず利用できます。

施設は3階建てで、1階は「街中リビング」・「待合ラウンジ」・「オーブンスペース」など、誰でも自由に使えるフリースペースが中心です。併

設のシェアカフェには13組が参加し、曜日や時間帯ごとに異なるグループが出店する仕組みです。

2階・3階は生涯学習機能を担い、中央公民館の機能が移転します。多目的ホール、調理室、音楽・映像室、活動室などが整備され、活動室は「学校の教室と同じぐらいのスペース」(約64㎡)で使いやすい広さとなっています。

利用料金は市民の場合、1時間200円前後と低く設定されています。従来の公民館ではほぼ全額免除でしたが、新施設は維持管理費がかかるため、一定の負担をお願いする形となりました。市外利用は2倍、早朝・夜間利用は通常料金の倍となります。営利目的の利用は高めの設定とし、経済センタールの利用を促す仕組みです。

建設費は建物本体で約20億円、外構や公民館解体を含め約30億円。国の補助金や有利な地方債を活用し、一般財源負担は約1億2000万円に抑えられています。

公民館は11月13日に閉館し、22日に新施設のオープン式が予定されています。9月には建物が概ね完成し、備品搬入などを経て開館となります。オープン前には見学会も計画されているとのことでした。

最後にぜひ皆さんのご利用をお待ちしております。本日は貴重なお時間をいただきました。ありがとうございました。

深川  
RC

例会運営委員会

委員長 佐々木弘有  
副委員長 轡田光章

会長 木村 喜芳  
幹事 清水 秀晃

会長エレクト 平瀬 文男  
副幹事 山腋 康弘

副会長 森 隆江  
会計 廣上 晃士

深川  
RC

■例会場 ラ・カンパニーホテル深川  
■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号  
プラザ深川3F TEL (0164)34-6228  
■URL <http://mypage.fukanavi.com/rotary/>

■例会日 毎週火曜日  
■第2510地区第1グループ

■Mail [fukagawa-RC@club502.jp](mailto:fukagawa-RC@club502.jp)

